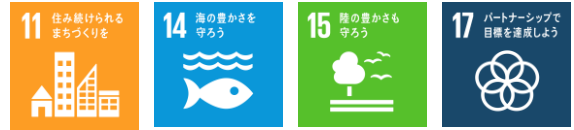


第 2 次菊川市環境基本計画
令和 3 年度進行状況について

第 2 次菊川市環境基本計画（前期計画期間：令和 2 年度～令和 6 年度）
～目指すべき環境像：豊かな自然と住みよい環境を次世代につなぐまちきくがわ～

1 取組内容

環境目標：1 【自然環境】自然を守り育てるまち



基本方針：1 自然環境の保全

施策の基本的方向：(1) 森林・里山の保全

- 行政の取り組み：① 森林・里山の適正な保全と管理
② 里山保全の促進

	実施内容	担当課
①	森林整備計画に基づく適切な森林管理の実施 森林計画管理法に基づいた経営管理を実施するための事前調査	農林課
②	森の力再生事業実施に向けた地元との調整	農林課

施策の基本的方向：(2) 動植物の保護・保全

- 行政の取り組み：① 希少な動植物の保護・保全
② 鳥獣保護や有害鳥獣対策の推進
③ 外来種の拡大防止

	実施内容	担当課
①	希少な傷病鳥獣の保護（発見0件）	農林課
①	天然記念物死亡の届出を県に提出（カモシカ2件）	社会教育課
①	河川浚渫工事の実施（市内8か所）	建設課
①	環境アセスメントに該当する事業はなかった	環境推進課
②	鳥獣被害防止対策（電気柵設置者への資材費補助、猟友会への有害鳥獣捕獲委託、箱わなの貸出）の実施	農林課
③	ジャンボタニシ駆除薬剤補助金制度の市HPでの情報発信 薬剤補助金申請者45人、薬剤量1806.2kg	農林課
③	人体に有害な外来生物情報はなかった 環境アセスメントに該当する事業はなかった	環境推進課

施策の基本的方向：(3) 農地の保全

- 行政の取り組み：① 農業振興地域整備計画の推進
② 自然と共生する農業、集落環境の整備の促進
③ 優良農地の確保や活用

	実施内容	担当課
①	農業振興地域整備計画定期見直しの実施	農林課
②	多面的機能交付金活動を実施した9団体（上倉沢千榎保存会など）への補助	農林課

③	新規有休農地となった農業者に対して調査を実施	農林課
③	茶生産者3組織と4.8haの茶園集積を実施 茶生産者の下、年6回のグリーンツーリズム事業を実施 (茶草場管理作業体験、茶染、和紅茶作り)	茶業振興課

基本方針：2 自然とのふれあいの推進

施策の基本的方向：(1) 自然環境保全活動の推進

行政の取り組み：① 市民による棚田の保全と育成

② 市民による里山保全

③ 自然や農業を体験できるエコツーリズムの促進

	実施内容	担当課
①	イベント時の冷茶サービスは新型コロナウイルス感染症対策により中止（ペットボトルのお茶を配布）	農林課
①	イベントカレンダーや観光パンフレットへの情報掲載 民間観光情報誌などへの情報発信、ラジオでの情報発信の実施	商工観光課
②	稲刈りイベントへの参加・運営補助	農林課
②	里山づくり活動の竹伐採体験セミナーへ市職員が2回参加	環境推進課
③	ほたるが繁殖できる良好な自然環境の保全、回復等を図るため、捕獲申請に係る目的や内容を確認（コロナ禍により地域のほたる鑑賞会が中止となったため、市による情報発信は行わなかった）	商工観光課
③	小笠高校が実施した「小さな収穫祭」の支援（その他事業はコロナ禍により中止）	農林課
③	「柵つきの丘」に業務委託をして、河城・小笠北小学校にて食育体験事業を実施	学校教育課

環境目標：2 【生活環境】安全安心で快適なまち



基本方針：1 菊川の水質保全

施策の基本的方向：(1) 生活・工業排水対策の取り組み

- 行政の取り組み：① 下水道・合併処理浄化槽などの整備の推進
 ② 下水道への接続の啓発
 ③ 浄化槽の保守点検や法定検査の周知
 ④ 水質の監視の徹底

	主な実施内容	担当課
①	下水道供用開始（堀之内、加茂地区の計 2.8ha） 下水道未接続世帯（40 戸）への個別訪問の実施 浄化槽設置事業費補助金 100 件（27,831 千円）を交付	下水道課
②	浄化槽補助制度や減免制度を市広報紙やホームページで周知	下水道課
③	浄化槽設置届提出時に浄化槽保守点検、法定検査の契約書を確認 浄化槽設置者 151 人に対して維持管理方法などの資料を配布	下水道課
④	菊川市小笠環境対策協議会の現地開催（5 月） 臭気対策協議会の書面開催（8 月）	環境推進課

施策の基本的方向：(2) 水質浄化への取り組みと啓発

- 行政の取り組み：① 家庭でできる生活排水対策の普及徹底
 ② 市民による河川の水質調査実施

	主な実施内容	担当課
①	アースキッズ事業の実施（3 小学校 計 118 人）※ p22 に詳細 水生生物調査の実施（3 団体 計 127 人〔講話のみ 31 人含む〕）	環境推進課
②	水生生物調査の実施（6/22、7/25、11/19）	環境推進課

施策の基本的方向：(3) 水辺環境の保全と整備

- 行政の取り組み：① ため池の保全
 ② 河川愛護事業の推進

	主な実施内容	担当課
①	ため池 6 か所の耐震工事（静岡県中遠農林事務所実施）	農林課
②	リバーフレンドシップ制度加入に向け、1 企業・1 自治会と	建設課

基本方針：2 快適な生活環境の確保

施策の基本的方向：(1) 環境負荷の小さい交通の利用促進

- 行政の取り組み：① 主要幹線道路における渋滞緩和対策の推進

② エコドライブの促進

	主な実施内容	担当課
①	掛川浜岡線小笠バイパスの内、市道赤土高橋線の工事を一部区間実施	建設課
①	小松洗橋部分を含む青葉通り嶺田線道路詳細設計の完了	都市計画課
②	エコドライブの実践を新規採用職員 16 名に指導	環境推進課
③	コミュニティバスのデマンド運行の無料乗車体験の実施 定時定路線運行の路線や時刻の見直しによる利便性の向上	地域支援課

施策の基本的方向：(2) 健康被害防止の徹底と指導

行政の取り組み：① 大気汚染対策の推進

② 悪臭対策の推進

③ 騒音・振動対策の推進

④ 土壌や地下水汚染対策の推進

⑤ 有害化学物質対策の推進

	主な実施内容	担当課
①	大気汚染防止に係る事業所への県の立入検査に同行指導 (2 事業所) 各種警報の発令 (光化学オキシダント 0 件、PM2.5 注意喚起 0 件)	環境推進課
②	臭気モニターの実施 (5 自治会 19 名) 野焼き防止の啓発 (環境だより 6 月・2 月) 野焼き苦情への対応・指導	環境推進課
③	道路パトロールの実施し、騒音・振動を軽減 (異常個所の発見・修復)	建設課
③	騒音などの苦情発生時には速やかに現場に駆け付け指導 騒音調査業務委託結果を県に提出	環境推進課
④	水質汚濁防止法に係る事業所への県の立入検査に同行 (4 事業所)	環境推進課
④	農協と連携して農薬の適正使用の周知を実施	農林課
④	圃場に土壌中の無機窒素センサーを設置、データを把握し 管内茶農家に情報発信	茶業振興課
⑤	有害物質使用工場への県の立入検査に同行 (4 事業所)	環境推進課

基本方針：3 みどり豊かな空間の創造

施策の基本的方向：(1) 自然豊かな公園・緑地の確保

行政の取り組み：① 自然公園の適正保全と活用

② 緑の潤い空間の創造と育成

	主な実施内容	担当課
①	県立自然公園条例に基づく許可行為に係る届出の受理・進達 (0件)、県立自然公園内の県指導員による巡回の実施	商工観光課
①	桜の保護・保存(火剣山・横地城) 横地城跡の松くい虫防除の実施	農林課
②	菊川市体育協会への管理委託(和田公園、菊川公園、菊川運動公園) 12自治会等による公園の維持管理	都市計画課
②	駅前広場、きくる広場の維持管理	建設課
②	農村公園5か所の維持管理	農林課
②	蓮池公園指定管理業務の実施(令和元年度から5年度まで) ※小菊荘を含む	商工観光課
②	塩の道公園の維持管理	社会教育課

環境目標：3 【循環型社会】資源を有効に利用する循環型のまち



基本方針：1 4R推進のまちづくり

施策の基本的方向：(1) ごみの減量化の推進

行政の取り組み：① 4Rの総合的な推進

② リフューズ・リデュースの推進

③ リユースの推進

④ リサイクルの推進

	主な実施内容	担当課
①	おしかけ出前講座の開催 (26 自治会 ※ 資料配布のみ) 環境資源ギャラリー見学 (6 小学校の4年生 計 288 名) プロギングの実施 (加茂小学校の6年生 4 コース)	環境推進課
②	生ごみ処理機購入補助金交付 (26 件) 環境だよりで生ごみ処理機購入補助金をPR	環境推進課
③	朝市、フリーマーケット、グルメ 2 回の開催支援	商工観光課
③	成人式にてマイ箸を贈呈 (524 名)、リユースを呼びかけ 出前行政講座などにおいて、古布類やふとん回収のPR	環境推進課
④	資源物収集奨励金 (98 t、305 千円) 古紙拠点回収 (492 t) 剪定枝リサイクル助成金 (116 t、1,566 千円)	環境推進課

基本方針：2 ごみの適正な処理

施策の基本的方向：(1) ごみの減量化の推進

行政の取り組み：① 不法投棄のパトロール・監視、啓発活動の推進

② 市内一斉清掃の推進

③ 最終処分場の適正管理

	主な実施内容	担当課
①	監視カメラの設置 自治会へ不法投棄看板の配布 職員による不法投棄パトロール	環境推進課
①	道路維持管理パトロールの実施 (不法投棄の監視、道路上の 投棄物の撤去)	建設課
②	5/30 一斉清掃の実施 (コロナ禍で 11 自治会限定での実施)	環境推進課
③	棚草最終処分場浸出水処理施設ポンプ等の修繕工事 8 件 水質検査測定 (放流水・地下水) の実施	環境推進課

環境目標：4 【地球環境】地球環境の保全に取り組むまち



基本方針：1 地球温暖化対策の推進

施策の基本的方向：(1) 地球温暖化防止の取り組みの推進

行政の取り組み：① 地球温暖化対策につながるライフスタイル転換の啓発

② 地球温暖化防止に関わる施策の推進

③ 環境マネジメントシステムの実践推進

④ 気候変動によって生じる影響に係る情報収集と適応策の検討

	主な実施内容	担当課
①	アースキッズ事業は市内3小学校で実施（計118人） ※ p22 に詳細	環境推進課
②	クールサマー菊川（5/1～10/31）の実施 ホットウインター菊川（12/1～3/31）の実施 環境推進員研修会（4月・12月開催、二酸化炭素排出量削減対策）	環境推進課
③	EA21の認証を取得（13の地区センター、本庁舎東館） EA21取得支援セミナー（袋井・掛川・菊川市3市合同開催）の実施	環境推進課
④	気候変動に係る情報収集等	環境推進課

基本方針：2 地球環境を守るくらしの創出

施策の基本的方向：(1) 新エネルギーの利用促進

行政の取り組み：① 太陽光・太陽熱エネルギーの導入促進

② バイオマスエネルギーなどの新エネルギー導入の検討

	主な実施内容	担当課
①	太陽光発電システム設置等への補助（78件、3540千円） 食用油回収事業の検討及び令和4年3月からの開始 公共施設でのLED化の推進（LED台帳の整備）	環境推進課
②	棚草浸出水処理施設、文化会館アエルのRE100電力導入	環境推進課
②	ため池への太陽光発電設備設置の相談対応	農林課
②	バイオマスエネルギー導入に伴う効果を検討	下水道課
②	野菜くずや給食食べ残しの市内バイオガス事業所への搬入	教育総務課

施策の基本的方向：(2) 地産地消の促進

行政の取り組み：① 地場製品の消費促進

② 地場製品の販売促進、販売箇所の拡大

	主な実施内容	担当課
①	食育活動・地産地消活動の促進（堀之内幼稚園、愛育保育園、	農林課

	河城小学校、小笠北小学校) の開催支援	
①	駅前商店街による朝市、フリーマーケットなどの事業の開催支援	商工観光課
①	学校給食の県内産農作物利用率 46%維持	教育総務課
②	小笠高校生による「小さな収穫祭」開催を支援 地域の農産物生産者（温室メロン・メキャベツ）を市広報紙で紹介	農林課
②	菊川茶応援事業所 PR 事業で、市内応援事業所に対し菊川茶ペットボトル購入特典（茶飴や菊のんの缶バッチ）を配布 市内 2 事業所へ給茶機を設置し、市内生産者の茶を使用し主に県外宿泊者への愛飲事業を実施	茶業振興課
②	きくる広場でマルシェを開催。地場産品を含めた販売支援を実施。 ふるさと納税制度の新規返礼品に地域特産品 140 品を追加	商工観光課

環境目標：5 【環境教育・環境活動】協働で実践するまち



基本方針：1 環境まちづくり活動の促進

施策の基本的方向：(1) 環境保全活動の促進

行政の取り組み：① 市民参加による環境活動の促進

	主な実施内容	担当課
①	1%交付金活動報告会を開催し、環境活動団体等の活動内容や課題等について、連携促進のための交流の場を提供した。各地区コミュニティ協議会へ職員が参加し、活動への助言や指導を行った	地域支援課
①	コロナ禍で、里山再生クラブと連携しての体験セミナーを実施した（R3.7.3小笠高校学生3名が参加）。	環境推進課

施策の基本的方向：(2) 環境NPOなどの活動支援

行政の取り組み：① 環境活動団体への各種支援策の充実

	主な実施内容	担当課
①	1%地域づくり活動交付金で、14の環境活動団体等への財政支援を行った 市民活動団体へ情報提供として、市民協働センター広報紙を12回発行、HP更新を13回、SNSによる情報発信を210件実施した	地域支援課
①	里山再生クラブと連携して竹粉の有効利用を実施した。R3年度実績：竹粉186袋（102人）配布	環境推進課

基本方針：2 環境意識の高揚

施策の基本的方向：(1) 環境教育・環境学習の推進

行政の取り組み：① 学校における環境教育・環境学習の推進

② 地域・家庭・学校が連携した環境学習の推進

	主な実施内容	担当課
①	各小中学校の総合的な学習や社会科などで環境学習を実施	学校教育課
②	アースキッズ事業の実施（市内3小学校 計118人） ※ p22 に詳細 環境衛生委員研修会の開催（委員：105人） 外国人向けゴミカレンダーの作成（ポルトガル語・英語・中国語）	環境推進課
②	出前行政講座に環境に関する講座を3つ準備	地域支援課
②	出前行政講座「水道水ができるまで」を1回実施（場所：4/30 公文名浄水場、参加者：河城小学校4年生39人）	水道課

施策の基本的方向：(2) 環境情報の発信

行政の取り組み：① ホームページや広報紙での環境情報の発信

	主な実施内容	担当課
①	市ホームページや新聞社への情報発信 (R3. 8. 8) 水生生物調査 (加茂小学校 4 年生、R3. 6. 22)	環境推進課
①	環境に関する情報発信を 13 件実施 市広報 6 月号にごみの出し方に関する特集記事を掲載 (ごみの減量、リサイクルなど)	秘書広報課 (現営業戦略課)

2 数値目標

評価方法	A	… 順調に進んでいる。
	B	… 計画より少し遅れている。
	C	… ある程度進んでいるが十分ではない。
	D	… 今後、積極的な取り組みが必要。
	E	… 取り組み内容の見直しが必要。

【農林課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 2)	実績値 (R 3)	評価
森の力再生事業の整備面積 (ha)	204.00	153.93	165.07	A

西方地区(2か所 5.40ha)、東横地地区(1.20ha)、牛渕地区(1.89ha)、神尾地区(2.65ha)と、計 11.14 ha を整備した。

【過去の実績】

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
箇所数	1	3	4	6	5	4	5	5
整備面積 (ha)	2.72	19.04	14.61	10.00	9.72	10.98	14.50	13.76

H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	計
6	5	3	4	5	4	5	65
7.73	16.00	5.47	12.69	6.46	10.25	11.14	165.07

【農林課】

環境指標	目標値（R 6）	実績値（R 2）	実績値（R 3）	評価
耕作放棄地解消面積の累計（ha）	88	78	79	A

14,500 m²の耕作放棄地が解消された（うち、7,726 m²は荒廃農地再生・集積促進事業を活用〔5名〕）。解消面積の累計は79haである。

【過去の実績】

(単位：m²)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25
放棄地面積	1,036,148	961,131	901,066	1,013,167	1,020,544	1,231,762
解消面積	58,939	11,423	121,131	121,112	72,129	56,415
解消面積累計	58,939	70,362	191,493	312,605	384,734	441,149

	H26	H27	H28	H29	H30	R1
	1,512,056	1,600,391	1,551,944	1,544,935	1,581,937	1,569,198
	81,826	50,315	86,459	35,712	42,179	6,139
	522,975	573,290	659,749	695,461	737,640	743,779

	R2	R3
	1,724,304	1,835,033
	34,186	14,500
	777,965	792,465

【商工観光課・農林課・学校教育課・環境推進課】

環境指標	目標値（R 6）	実績値（R 2）	実績値（R 3）	評価
自然に親しむ人数（人／年）	59,396	28,312	30,114	—

新型コロナウイルス感染症対策により、観光関連事業の中止が多かった。※評価は中止

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
人	54,392	48,397	58,188	58,796	57,903	28,312	30,114

【下水道課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 2)	実績値 (R 3)	評価
汚水処理人口普及率 (%)	79.51	71.47	73.36	A

公共下水道は、堀之内、加茂地内にて 1006.7m の管渠を整備し、同地区の 2.8ha の区域の供用を開始した。

市ホームページや広報紙にて浄化槽設置事業費補助制度の周知を行った。

単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への付け替え基数は、令和 3 年度 41 基（令和 2 年度 32 基、令和元年度 29 基、平成 30 年度 26 基、平成 29 年度 32 基）であった。

		整備人口内訳
人口	47,720 人	・浄化槽整備 20,691 人
整備人口	35,009 人	・コミプラ処理 740 人
普及率	73.36%	・下水道整備 13,578 人

※コミュニティ・プラント

- ・奥の谷地域し尿処理施設（菊川市下平川 4214-1）
- ・平尾下水道処理場（菊川市平尾 13）

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
%	61.4	63.9	66.2	68.3	69.44	71.47	73.36

【環境推進課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 2)	実績値 (R 3)	評価
水生生物調査の参加団体数 (団体)	10	3	3	C

水生生物調査へ全ての小学校に御参加いただくよう、校長会で例年お声掛けしているが、校外活動には時間を要するため、受講予定の小学校との日程調整が不可欠となる。

6/22 加茂小学校 4 年生 82 名

7/25 奥横地こどもエコクラブ 14 名（子供 4 名、大人 10 名）

11/19 加茂小学校 2 年生 31 名（現場なし、講話のみ）

【過去の実績】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
団体	6	5	5	7	6	4	3	3

環境指標	目標値（R 6）	実績値（R 2）	実績値（R 3）	評価
リバーフレンドシップ制度参加団体数（団体）	24	27	27	A

リバーフレンドシップ制度：地域住民等が川の清掃や除草等の河川美化活動を行い、地域全体で身近な環境保護への関心を高める取り組み。県と市町が連携して活動団体の取り組みを支援する市民と行政の協働事業。

江川流域の1企業に対し、猿渡地区の1自治会に加入していただいた。

【リバーフレンドシップ制度参加団体】

No.	団体名	河川名
1	御門自治会	上小笠川
2	政所自治会	上小笠川
3	高田自治会	上小笠川
4	杉森自治会	上小笠川
5	段平尾自治会	上小笠川・稲荷部川
6	牛淵自治会	牛淵川
7	小笠高橋川河川愛護会	小笠高橋川
8	河東西自治会	小笠高橋川
9	河東中自治会	小笠高橋川
10	東河東自治会	小笠高橋川
11	磯部自治会	小笠高橋川
12	三協自治会 岩ヶ崎地区	丹野川
13～21	西富田自治会（計9組）	富田川
22	古谷自治会	古谷川・内谷川
23	御門自治会 北側班	上小笠川
24	平尾自治会	稲荷部川
25	東平尾自治会	稲荷部川
26	西平尾自治会	稲荷部川

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R3
団体	7	13	21	22	26	26	27

【環境推進課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 2)	実績値 (R 3)	評価
悪臭や騒音などの苦情件数 (件)	10 件以下	16	18	C

※野焼きはここには含めていない。※ 通報受け次第、現地に急行し、対応している。

悪臭 8 件 (堆肥臭、屋外での飲食臭、小売店からの惣菜等の調理臭)

騒音 7 件 (新築工事の音、土日に多数で集まったの楽器演奏の音など)

振動 3 件 (大型車通行時の道路沿い住宅での揺れ)

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
件	28	19	20	20	19	16	18

【都市計画課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 2)	実績値 (R 3)	評価
公園の満足度 (%)	60.6	56.5	62.5	A

※市民アンケート調査結果から

和田公園・菊川公園・菊川運動公園は菊川市体育協会グループに管理委託している。15 公園を 12 自治会等に管理委託している。市民等による環境保全活動を支援していく。

【自治会管理公園一覧 (都市計画課 都市公園管理委託)】

No.	委託公園名	自治会名	No.	委託公園名	自治会名
1	仲島 1 号公園	仲島	10	小太郎東公園	奥横地
2	仲島 2 号公園	仲島	11	虹の丘公園	虹の丘
3	野添公園	三軒家	12	サンライズ公園	サンライズ
4	西袋公園	西袋	13	サングリーン公園	東富田
5	駅南 1 号公園	本通り上	14	星ヶ丘公園	星ヶ丘
6	駅南 3 号公園	新通	15	柳 2 号公園	柳町
7	駅南 4 号公園	五丁目上			
8	駅南 5 号公園	五丁目上			
9	小太郎西公園	奥横地			12 自治会等

【過去の実績】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
%	70.6	73.3	74.1	72.1	53.6	55.9	56.5	62.5

※平成 30 年度から低調となった理由：市民アンケートの質問内容の変更による。満足・やや満足・普通・やや不満、不満・わからない」の 6 回答から、「そう思う(満足)・どちらかかと思う、どちらかといえば思わない、そう思わない(不満)」の 4 回答に変更したため。

【建設課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 2)	実績値 (R 3)	評価
アダプトロード制度 実施箇所 (箇所)	3	2	2	A

アダプトロード制度：住民や道路利用者が道路の清掃・ゴミ拾い・除草や植栽の剪定・草花の管理等の美化活動を通じて、住民等と道路管理者（県及び市）との協働による豊かで快適な道路空間を創造する取り組み。

【実施箇所】

団体名	道路 (美化活動)
はなみずきの会	主要地方道掛川浜岡線 (加茂地区区間)
総合保健福祉センター周辺地元住民	朝日線 (総合保健福祉センター付近)

引き続き、県や地元と調整をとりながら新団体の制度加入を進めていく。

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
箇所	2	2	2	2	2	2	2

【環境推進課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 2)	実績値 (R 3)	評価
リサイクル率 (%)	27.3	21.1	20.9	C

コロナ禍で集団回収を中止または回数を減らした団体があり、集団回収量は前年度対比91%であった。資源物のスーパーなどでの店頭回収が盛んになってきているため、リサイクル率が下がったと考えられる。こうした店頭回収が増加し、定着してきていることが原因と考えられる。リサイクル品目を増やし、リサイクル量の増加をめざすために、令和4年3月から使用済食用油の回収を開始した。

【ゴミ排出量とリサイクル率】

(単位：t/年)

項目	数量	内 訳	
総排出量	11,311	家庭系ゴミ	8,646
		事業系ゴミ	2,071
		集団回収	594
総資源量	2,364	直接資源化量	1,418
		処理後資源化量	352
		集団回収量	594
リサイクル率 (%)	20.9		

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
%	25.9	24.3	24.1	22.4	22.1	21.0	20.9

【環境推進課】

環境指標	目標値（R6）	実績値（R2）	実績値（R3）	評価
不法投棄件数（件）	75 件以下	58	81	C

職員による不法投棄パトロールを実施した。要望のある箇所に監視カメラを設置した。不法投棄防止看板を要望自治会へ配布した。市民に対して不法投棄をされにくい土地の管理をお願いしている。

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
件	76	61	71	75	70	58	81

【環境推進課】

環境指標	目標値（R6）	実績値（R2）	実績値（R3）	評価
市公共施設における CO ₂ 排出量（t-CO ₂ ）	5,993	6,353	6,268	A

環境に配慮した電力の購入や、照明のLED化を更に進めていく。

令和3年度から RE100 電力を棚草水処理施設と菊川市文化会館アエルに導入した。これにより年間 286 t-CO₂ の削減効果が得られた。

エコアクション 21 の導入（認証済：市公共施設 40 施設、予定：令和5年度に埋蔵文化財センター・どきどき）。

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
t-CO ₂	6,707	6,692	6,694	6,818	6,591	6,353	6,268

【環境推進課】

環境指標	目標値（R 6）	実績値（R 2）	実績値（R 3）	評価
太陽光発電システムの設置件数（件）	3,389	3,158	3,293	A

※資源エネルギー庁公表の数値

【菊川市自然エネルギー利用促進補助金】

・補助限度額など

対象機器	補助金額	限度額
太陽光発電システム	1kw 当たり 8,000 円	40,000 円
家庭用リチウムイオン蓄電池	蓄電容量 1kwh 当たり 12,000 円	60,000 円
太陽熱温水器	集熱パネルの面積 1 m ² 当たり 2,000 円	8,000 円
ソーラーシステム	集熱パネルの面積 1 m ² 当たり 2,000 円	12,000 円

・補助金実績（件数）

対象機器	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
太陽光発電システム	86	85	93	63	49	42	29
家庭用リチウムイオン蓄電池	-	-	-	28	31	33	42
太陽熱温水器	20	17	10	2	5	4	6
ソーラーシステム	15	5	6	7	1	4	1
計	121	107	109	100	86	83	78

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
件	2,092	2,324	2,555	2,789	2,988	3,158	3,293

【教育総務課】

環境指標	目標値（R 6）	実績値（R 2）	実績値（R 3）	評価
学校給食での地場産品（県内産）利用率（%）	46%以上	46	46	A

給食停止期間があったものの、夏休みを短期間にして、例年程度給食を提供できた。気候も安定したことにより、地場産品（県内産）利用率も目標を達成できた。今後も遠州夢咲農協などと連携し、地場産野菜を取り入れた献立を作成し、目標が達成できる体制を継続していく計画である。

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
%	41	46	46	46	46	46	46

環境指標	目標値（R 6）	実績値（R 2）	実績値（R 3）	評価
環境保全活動を実施した回数（回）	168	152	143	B

計画段階では前年度以上の実施が予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、環境活動を中止した団体もあり、実績としては前年度を下回る結果となった。今後も、コロナ禍であっても活動を継続できるよう、感染症対策や、新しい生活様式に沿った取組みに関する情報提供や情報共有を行っていく。コミュニティ協議会については、引き続き担当職員が各地区の定例会等に参加し、助言、支援を行っていく。

令和3年度1%交付金活用団体の環境に係る取組

No.	団体名	区分	活動名	内容	回数
1	加茂地区コミュニティ協議会	コミ協	加茂地区環境美化活動	水路清掃・除草・ゴミ拾い	3
2	町部地区コミュニティ協議会	コミ協	えき＊はなプロジェクト	花壇整備・植栽	0
3	内田地区コミュニティ協議会	コミ協	親子ふれあい奉仕作業	除草・清掃活動・ゴミ拾い	0
			地域をきれいにする活動	除草・清掃活動・ゴミ拾い	11
			地区センター花クラブ事業	植栽	0
4	六郷まちづくり協議会	コミ協	みどり・花いっぱい運動	花壇整備・植栽	7
			青葉台コミセン利用委員会	清掃、植栽	2
			牧之原農村婦人の家利用委員会	清掃、植栽	2
			耕作放棄地対応事業	草刈り、農地管理	4
5	横地地区コミュニティ協議会	コミ協	横地くらぶグラウンドゴルフ	草刈り、芝刈り、公園管理	13
			ふれあい農園	草刈り、農園管理、植付け	5
6	河城地区コミュニティ協議会	コミ協	地域公共施設環境改善事業	清掃、草刈り	8
7	平川地区コミュニティ協議会	コミ協	おもしろ農園	草刈り、農園管理、植付け	4
			こども昆虫展	草刈り	1
8	みねだ地域づくり協議会	コミ協	ふるさと自然教室 小笠山 自然教室	自然教室	0
			みねだ花&クリーン作戦	花壇整備・植栽	12
9	小笠東コミュニティ協議会	コミ協	子育て支援にこにこ☆	花壇整備	1
			くすりん花の会	花壇整備	12
10	西富田ホテルの里委員会	地域	西富田ホテルの里づくり	水路整備	3
11	田んぼアート菊川実行委員会	地域	田んぼアート作成鑑賞	草刈り	4
12	横地城址運営協議会	地域	横地城桜まつり	自然保護、草刈り	2
13	NPOうまのあと	地域	馬の景色を作ろうプロジェクト	牧場保全管理	1
14	花咲くあおばだい	地域	花いっぱいの街づくり	花壇整備・植栽・苗配布	14
15	和田緑を守る会	地域	緑を守る活動、緑化推進	花壇整備・除草・樹木管理	7
16	小川端花の会	地域	健康で明るい一体感のある	花壇整備・植栽・除草	16

			地域づくり		
17	奥横地こどもエコクラブ	地域	未来ある子供達に美しい自然を残す活動	環境保全・花壇整備	8
18	潮海寺まちづくり推進協議会	地域	小学校一年生記念植樹	植栽・除草	1
19	そばづくりクラブ アグリろくごう	地域	そばづくりとソバ打ち体験	草刈り	2
計					143

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
回	109	177	170	153	163	152	143

【地域支援課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 2)	実績値 (R 3)	評価
環境NPO、環境ボランティアなどの組織数 (組織)	13	14	14	A

令和3年度末の市民協働センター登録団体及び、菊川市1%地域づくり活動交付金の申請団体のうち、環境活動を行う団体は、新型コロナウイルス感染症の影響により地域活動が縮小傾向にある中、前年度と同一の14団体となった。

引き続き1%地域づくり活動交付金による財政支援を行っていくとともに、新たな団体の活動に向け周知・広報を実施していく。

団体一覧 (市民協働センター登録団体及び1%交付金申請団体から)

No.	団体名		
1	NPO 法人 里山再生クラブ	8	田んぼアート菊川実行委員会
2	NPO 法人 せんがまち棚田倶楽部	9	和田緑を守る会
3	小川端花の会	10	潮海寺まちづくり推進協議会
4	環境菊川野鳥の会	11	奥横地こどもエコクラブ
5	花咲くあおばだい	12	たねあかり
6	横地城跡運営協議会	13	NPO 法人 うまのあと
7	西富田ホテルの里委員会	14	そばづくりクラブ アグリろくごう

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
組織	5	5	14	12	12	14	14

【学校教育課】

環境指標	目標値（R 6）	実績値（R 2）	実績値（R 3）	評価
総合的な学習の時間 などにおける環境学 習の実施（校）	1 2	1 2	1 2	A

各学校での環境学習の実態を把握し、総合的な学習の時間や教科指導等において環境学習を推進することができた。環境教育・環境学習をより推進するために、令和3年度に社会科副読本の改訂が完了し、最新の情報が反映された資料となった。令和4年度も引き続き、各校の実情に合わせた環境学習を総合的な学習の時間や教科指導において推進していく。

【イベント実績（環境推進課調べ）】

アースキッズ事業 : 3小学校 計 118名（六郷小74名、内田小27名、横地小17名）
水生生物調査 : 3団体 計 127名（加茂小4年生82名、同校2年生講話のみ31名、
奥横地こどもエコクラブ14名）

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3
校	10	12	12	12	12	12	12

3 重点取組施策

施策名：一人一日当たりごみ排出量少なさ県内No.1

担当課：環境推進課

内 容：出前行政講座の開催及び推進

4 Rを推進するための周知・啓発

事業系ごみ削減のための事業者への説明会の開催

実 績：①ごみ減量や分別徹底の出前行政講座は資料配布に留めた。

新型コロナウイルス感染症流行に伴う緊急事態宣言下であったため、26自治会1,075部の資料配布に留めた。

②環境だより発行による啓発

6月号（生ごみ処理機購入助成制度）

③市ホームページでの啓発

ごみの出し方の注意喚起を行った。

④事業系ゴミの適正搬出について、市で許可している収集運搬業者、中間処理業者に対し、資料を配布した。

⑤家庭から排出される廃食用油の分別回収を開始した。

⑥宅配収集による小型家電リサイクル（民間事業）を開始した。

結 果：令和3年度1人1日当たりのごみの排出量 645グラム（暫定）

※令和3年度の全国数値は、令和5年度中に発表される予定。

1人1日当たりのごみの少なさ排出量（県内上位3自治体）

【単位：グラム】

	H30		R 1		R 2	
1	掛川市	646	掛川市	627	掛川市	616
2	菊川市	646	菊川市	656	菊川市	644
3	森町	664	森町	669	森町	662

施策名：海洋プラスチックごみ防止「6 R 県民運動」の取り組み

担当課：環境推進課

内 容：「海洋プラスチックごみ防止6 R 県民運動」の実施

発生抑制対策：リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ

流出防止対策：リターン・リカバー

- 実 績：1 海洋プラスチックごみ防止6 R 県民運動「のぼり旗」の設置、及びポスターの掲示を環境保全センター及び赤土リサイクルステーションで実施した。
- 2 生活環境フェスタで海洋プラスチックごみ防止6 R 県民運動ブースを設け、来場者へ周知した。
- 3 6 R 推進キャンペーン記事を菊川市ホームページに掲載し、周知を図った。

施策名：エコアクション21 認証取得事業者数 UP

内 容：認証取得支援セミナーの継続的な開催

認証取得による企業メリットの周知

実 績：1 エコアクション21 認証取得セミナーの開催

袋井市、掛川市と合同のセミナーを開催した。

市HPや市商工会総会へセミナー開催の案内をお知らせした。

菊川市事業者の参加はなかった。

2 菊川市内のエコアクション21 認証状況

15 事業所（令和4年3月末現在） ※令和3年度（1事業所の増）

施策名：地域循環共生圏プラットフォーム構築

担当課：環境推進課

内 容：地域循環共生圏を推進するためのプラットフォームの構築を検討

実 績：プラットフォーム構築に向け下記事業を実施した。

1 RE100 電力の購入（電気の地産地消）

令和3年4月1日から、文化会館アエル及び棚草最終処分場浸出水処理施設高圧電力をRE100 電力とした。小水力発電西方発電所で発電された電力を購入することにより電力の地産地消を進めた。

電力購入先：鈴与電力㈱

CO₂削減率：4.3%減（令和元年度実績を基準年度とした場合）

2 市給食センター食糧残渣の有効利用（資源の市内循環）

令和3年度から給食センターで発生する食糧残渣約50トン／年を、市内バイオガスプラントのメタン発酵槽でのメタンガス発生源として利用。バイオガス発電機でそのガスを燃焼させて発電。この時発生する二酸化炭素と熱も、隣接するトマト栽培で活用。ハウスの温度調整や光合成促進のために利用。発酵後に発生した消化液は茶畑の肥料として再利用を検討中。

事業者名：鈴与商事㈱ 菊川バイオガス事業所

※事業所としては、平成28年度から稼働。

3 その他

使用済食用油の有効活用のために、令和4年3月から市環境推進課で回収を開始